

---

## 「地域連携施設間におけるがん遺伝子パネル検査実施体制の改善に関する研究」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報等を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2020年04月01日から2024年8月31日の期間に、当院以外の医療機関から当院の包括的がんセンターを受診し、がん遺伝子パネル検査を出検した患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

当院を紹介受診してがん遺伝子パネル検査を実施した患者さんの実績、記録を通して問題点を洗い出し、よりよい連携体制を構築するための方法を考察する研究です。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約1か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

研究期間中に他院からの紹介により当院の各診療科に受診し、がん遺伝子パネル検査を出検した患者さんの診療録（電子カルテの記載内容）から以下の項目を抽出、解析する。

予約取得方法（窓口、連絡手段、連絡内容等、ホームページに記載の方法に沿っていたか）

患者受診時の外来受診状況と説明内容、同意取得状況

検体の準備状況、

出検後の検査経過、検査中止の場合はその理由とその後の対応

結果の共有法とその後の連絡状況

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターがんゲノム医療科において、研究責任者である福島久代が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。

そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

## 2. 試料・情報の取得方法

研究期間中に他院からの紹介により当院の各診療科に受診し、がん遺伝子パネル検査を出検した患者さんの検査を実施した際の検査データおよび診療記録等を用います。

## 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

がんゲノム医療科 福島 久代

がんゲノム医療科、腫瘍内科・消化器腫瘍科 濱口 哲弥

支持医療科 高橋 孝郎

病理診断部 鎌倉 靖夫

## 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長

### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

・研究計画や研究実施に関する手続きの相談、研究により得られた結果等に関する相談、遺伝カウンセリングや遺伝医療の相談がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学国際医療センター がんゲノム医療科 福島 久代

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：地域連携施設間におけるがん遺伝子パネル検査実施体制の改善に関する研究

○研究責任（代表）者 埼玉医科大学国際医療センター がんゲノム医療科 福島久代